



たまがわ



心の張り、を いつまでも

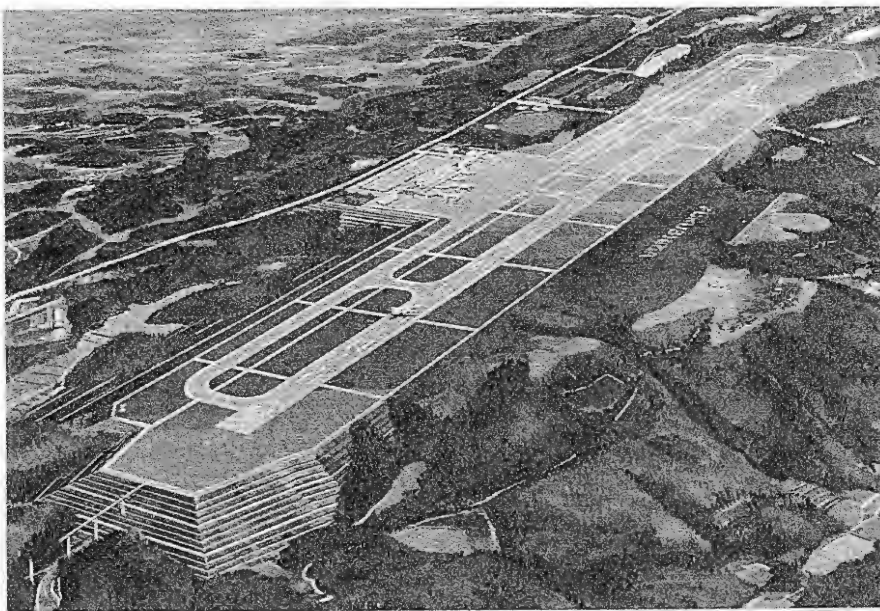
長くなった老後の人生を健康に過ごし、いかに生きがいのあるものにしてゆくか、——このことはお年寄りにとって重大な課題になっています。ここ就改センターでは、月1回の割で生涯学習としての高齢者教室が開かれています。

内容は、スポーツ民踊をはじめ、カラオケ教室や指圧教室など趣味と生活をエンジョイするための学習に大勢のみなさんが参加しています。生き生きとした姿はまさに、熟年という表現がピッタリ。

9月15日は敬老の日。この日から1週間は老人福祉週間です。『心の張り』は若さを保つといわれます。ぜひこの機会に、みんなでお年寄りの『心の張り』について考えてみましょう。



福島空港



福島空港完成予想図

第五次空整組み入れ本決まり 67年度開港めざし始動

本村と須賀川市とにまたがる用地に建設予定の福島空港。

八月二十八日、運輸省が発表した六十一年度予算の概算要求の中に、新規空港として事業費が計上されていることが明らかになり、六十一年度からスタートする国の第五次空整整備五カ年計画組み入れがほぼ確定になりました。

来春から 調査測量スタート

運輸省の予算概算要求の内容をみると、第五次空整整備五カ年計画原案は、総事業費が二兆一千六百億円。そのうち一般空港の整備が三千六百億円となっています。

また、昭和六十一年度概算要求内訳のうち一般空港整備費が七百十四億円で、福島空港は実施設計調査費（事業費）として三千万円が計上されています。

これは、六十七年度開港を目標に予定地の測量、地質のボーリング調査など来春から始動する一連の調査事業にあてられます。

また、六十二年以降は盛り土試験をし、滑走路の造成など本格工事に入る見込みです。

当初は滑走路 2千メートル

福島空港は国内の地方都市を結ぶ第三種空港。事業費の約半分を国が負担し、県が設置、管理をします。

また、福島空港は一期工事と二期工事の計画に分かれ、一期工事では二千メートルの滑走路が取り付けられ、さらに利用客が増えた時点で二千五百メートルに拡張するための二期工事が予定されており、一、二期合わせた本体の総事業費は三百三十億円前後と見られています。

今後の課題は 地権者の同意取り付け や用地買収

福島空港の第五次空整組み入れが決定されたことよって、今後の大きな課題は、空港設置許可申請をする時までに地権者への同意の取り付けやその後の用地買収になってきます。

取得用地は滑走路やターミナルなどの空港本体部分二百四拾、公園や騒音緩衝緑地などの用地二百三十六拾あわせて四百五十拾。地権者はおよそ六百五十人。

運輸省の発表のあった二十八日の午後から高木須賀川市長と玉川村長が須賀川市役所で合同記者会見をし、用地買収について「先祖伝来の土地を手放す地権者の身になって、積極的に対処されるよう国に要請する考え」と、全力を挙げて働きかける主旨を述べています。

新しい局面を迎えた福島空港。村としても生活再建対策を重点に、地権者の理解と協力を得ながらきめ細かな対応で、今後の空港建設計画に伴う作業を円滑に進めてゆきたいものです。



指揮者の号令に従って動作も機敏

消防ポンプ操法競技 石川地区大会

団員ら訓練の 成果発揮

県消防協会石川支部主催による消防ポンプ操法競技石川地区大会が、八月八日午前九時から石川町民グラウンドで行われました。

今回は三十一回をかぞえるこの大会は、ポンプ操法技術の向上を目的に毎年行われているもので、村消防団からはポンプ車の部に小高分団、小型ポンプの部に山小屋分団がそれぞれ出場しました。

選手になった団員たちは、炎天下の中、応援にかけつけた団員や家族から盛んな声援を受け、きびきびとした見事な操法を披露しま

した。僅少の差で惜しくも上位入賞にはなりませんでしたが、この訓練は、団員相互の操法技術の向上等に大いに役立つものと期待されます。選手の方々には、長い期間にわたっての訓練、大変ご苦労さまでした。



声援を受けながらいざ、出動!

工事入札結果の お知らせ

国県の補助、継続事業として実施をしております、左記三カ所について、去る六月二十八日入札を行った結果左記の通り落札を見ました。については当地域の皆様には御不便御迷惑をかけるかとも思いますが、よろしく御協力下さいますよう御願ひ申し上げます。

記

団体営農道整備事業

○北須釜奥無地内

(改良、一部舗装)

一五、八九〇千円 湯沢組

○南須釜、月夜作地内(舗装)

一一、二〇千円 小林建設

○南須釜越田地内 (改良)

六、〇八〇千円 岩谷建設

尚工期については奥無地内が十月二十九日まで、月夜作地内が九月二日まで、越田地内が十月九日までとなっております。

助役退任のあいさつ

塩沢 直利

私こと去る七月三十一日付をもって玉川村助役を退任致しました。

昭和五十四年十二月二十一日就任以来五年七か月ではあります。が、村長の補佐役として大過なく勤めてまいりました。これも偏見に村議をはじめ、村民の皆様方の温いご支援とご指導の賜と深く感謝申し上げます。

例えばこの間、福島空港の誘致運動、そして建設対策、村民グラウンドの開設、勤労者体育センタ



の建設など村としても新しい玉川村の建設のための一大事業として取り組んでまいりました。そして今、第三次玉川村振興計画の樹立、玉川南工業団地用地の

取得と工場誘致、福島空港の建設対策など重要な時期を迎えながら、健康を害し、長期入院治療を要することになり、村政運営に迷惑をかけることにもなりかねなく、村民に対し申し訳なく思い、任期中途にして退任した次第であります。

今後は治療に専念して一日も早く退任し、未来に燃え限りなく発展する玉川村を願ひ、一住民として村づくりに尽くして参りたいと思っておりますので、相変わらずのご支援をお願い申し上げます。

最後に玉川村の益々の発展を祈願し、退任のあいさつと致します。

9月21日〜30日 秋の全国交通安全運動

九月二十一日から三十日までの十日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。

玉川村はただ今、交通事故死亡事故ゼロ一四〇八日です。(八月三十一日現在)さらに更新を続けるために村民総ぐるみで交通安全運動を進めましょう。

運動の重点

- ★シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底
- ★若年運転者の交通事故防止
- ★歩行者特に子供と高齢者の交通事故防止
- ★自転車、二輪車の交通事故防止



少年ふるさと運動はお年寄りと子供たちのふれあいの場に

伝えてほしい「知恵と経験」 家庭で社会で活躍の場を

家族や地域社会のために役立つことができると思いますか——全国の六十歳以上の人にこう尋ねたところ、およそ六割の人が「どちらかといえどそう思う」と答えています。

年をとってもまだまだやれる——この気持ちを家庭や地域社会で生かしていくには、お年寄りばかりでなく、お年寄りを囲む家族や近隣の人々の協力も必要です。

九月十五日は「敬老の日」。この日を機会にお年寄りの社会参加について考えてみましょう。

老いはお年寄りだけの問題ではない

現在、わが国のお年寄り（六十歳以上）は一千万人を越え、総人口の約九%を占めています。この割合は、今後ますます増えるものとみられます。

村における六十五歳以上のお年寄りが占める割合は、年々増えて

いる現状にあります。八月一日現在、六十五歳以上のお年寄りは八九七人、総人口七、五一七人の十一・九%を占め、十人のうち一・二人の割合でお年寄りが居ることになります。

一方、毎年敬老会に招待される七十五歳以上のお年寄りは、過去十年間の推移からも増えていることが伺われます。こういった現象からも高齢化社会の到来などと言われるわけですが、それと同時に生きがい対策、福祉の充実など高齢化問題が浮きぼりにされてくるのも事実です。

誰にでも老いはやってきます。お年寄りだけの問題ではなく、若い人たちがやがては直面しなければならぬテーマでもあることをしっかりと受けとめなければなりません。

趣味の仲間と社会に働らきかける

自分が第一線で働いているときは「子供に後をゆずり、悠々と自分の思っていることに時間を使ってみよう」と考えるものです。しかし、現実はその時間が与えられないと、有効な使い方が分からず、自由な時間がかえって重荷になることもあります。

その一方で、まったく自由な時間はとれないというお年寄りもいます。「この年になってもまだ働らかなければならない」と時々嘆いたりしますが、見方を変えれば充実した毎を送っているといえ

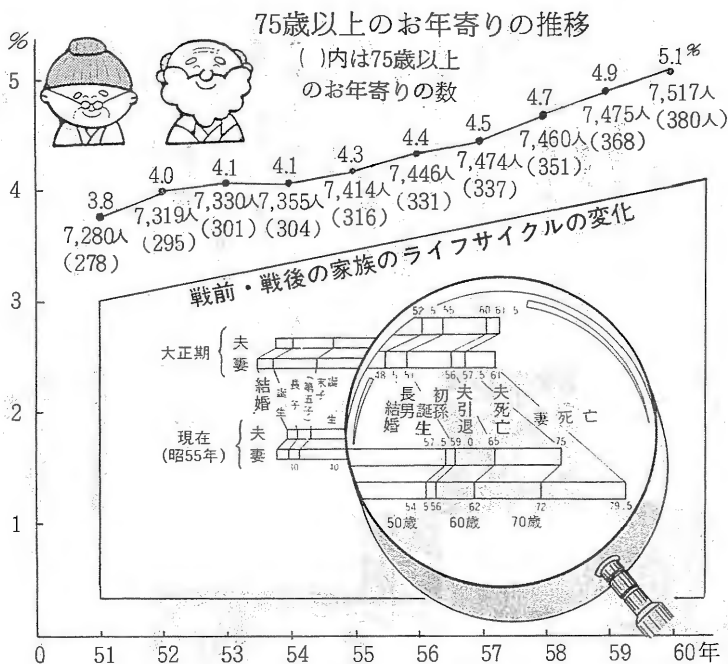
なくありません。

お年寄りは余暇時間をどのように過ごしているか——圧倒的に多いのが「テレビ」です。六十〜七十歳代の一日平均余暇時間七、八時間のうち、五時間前後をテレビを見て過ごしています。一方、わが国のお年寄りは幾つぐらいの趣味を持っているかといえますと、欧米のお年寄りが六〜七種あるのに対し、約三種と趣味の幅にかなりの開きがあります。

趣味の仲間どうして集ったり、ボランティア活動に参加するなど自分から進んで社会に働かせることで生きがいや心のほりが生まれてくるのだといえます。



趣味を通じての仲間づくりも大切



お年寄りの持ち味・特徴を 家庭や地域社会で

落語の世界の八ッさん熊さんは、困りごとがあると横丁のご隠居の所へ相談に。相談を受けたご隠居は「それはだね……」と半ば誇らし気に、少しもつたいぶって話を始めます。

このように、お年寄りは「知恵袋」とか「生き字引き」と呼ばれて大切にされていたものですが、

現代のマスコミの発達などで「生き字引き」的な価値は薄れてしまつたかもしれません。

お年寄りには、経験に裏打ちされた思慮深さや冷静に物事を見極める目があります。こうしたお年寄りならではの持ち味や特徴を家庭や地域社会で役立たせるためには、三種の役割があるといわれ

ています。

その一つは、職業上の役割や家庭での親としての役割などのように、年をとるとだんだん小さくなつてくる役割。

二つめは、投票の義務とか、社会のことに関心をもち続けることなどのように、年をとつても変わることはない役割。そして三つめが、年をとつてから新しく生まれてくる役割。民芸品作りの伝承、人生経験を生かした各種の相談活動などはこの役割に入り、この役割こそ社会が必要としているものです。

社会教育の充実、 世代間の

交流に一役

「能あるタカは爪を隠す」ということわざがあります。しかし、持つている知識や技術は人に教え、与えて初めて価値が生まれるといつても過言ではありません。

特にいまは核家族と呼ばれるおじいちゃんやおばあちゃんのない家庭が多くなつています。育児のコツ、漬物のつくり方などお年寄りにしてみれば当たり前のことも若い世代には知られていないことが意外に多いものです。

村ではすぐれた知識や技能を身につけられたお年寄りの方たちにその技術等を地域社会に還元していただくための「高齢者人材活用事業」を実施しています。

この事業は昭和五十六年からスタートし、社会教育の充実を図るため、生活伝承文化、スポーツ、

一般教養や家庭教育など三分野にそれぞれ登録のある方に、公民館をはじめ社会教育施設及び団体などで実施する事業活動の講師や助言者、指導者となつていただいています。

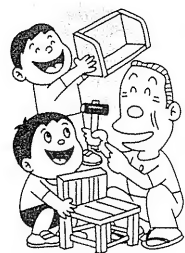
なかでもふるさとと良さを再認識してもらおうと毎年行われている少年ふるさと運動では、お年寄りが講師となつて民話やわら細工

歴史探訪など「知恵と経験」を若い世代に伝えるために活躍されています。

このようなことは、若い世代との交流の場を持つてもらふ意味でも、地域社会での活動を通じ、お年寄りの持つ「知恵と経験」を若い世代に伝えてもらふという大きな役割を果たしているといつていいでしょう。

昭和六十年 玉川村長寿者番付表

東											西										
横網	山小屋	石森	コウ	トラ	95	横網	川辺	大竹	ツ子	99											
大関	南須釜	小原	コウ	ウラ	93	大関	藤生	曲山	ハル	95											
関脇	北須釜	瀬谷	ト	リ	91	関脇	小高	溝井	正吉	93											
小結	南須釜	有賀	ミ	チ	90	小結	川辺	川崎	ヨシ	92											
前頭	吉	有賀	ト	モ	90	前頭	中	上野	モト	91											
一	南須釜	八木	キ	ヨ	89	一	岩法寺	佐久間	タネ	90											
二	北須釜	猪原	ト	ク	89	二	岩法寺	佐久間	タネ	90											
三	北須釜	榊枝	カ	ネ	89	三	川辺	上野	由次	89											
四	四辻	溝井	熊次	郎	89	四	川辺	白旗	トメ	89											
五	南須釜	我妻	ツ	ネ	88	五	川辺	熊田	ト	88											
六	北須釜	国井	吉	松	88	六	小高	円谷	ト	88											
七	北須釜	榊枝	シ	チ	88	七	岩法寺	関根	源一	88											
八	北須釜	榊枝	シ	チ	88	八	岩法寺	関根	源一	88											
九	吉	鈴木	根	ソ	88	九	川邊	湯沢	ク	マ	88										
十	山小屋	石森	タ	カ	88	十	川邊	湯沢	ク	マ	88										
十一	南須釜	大越	喜	三郎	87	十一	川邊	味原	ツ	マ	87										
十二	南須釜	大越	喜	三郎	87	十二	中	高林	キ	ヨ	87										
十三	南須釜	大越	喜	三郎	87	十三	亀崎	石井	イ	サ	87										



趣味と生きがい

生き生き人生

高原博司さん (71歳)

剣道



人格形成の
大切さ強調

剣道とのつきあいは、かれこれ五十年という高原さんは腕前も四段。一時、中断していた剣道を孫がやり始めたのをきっかけに、復習に思い竹刀を握ったとか。今では週二回、七時から九時までの二時間、下着の汗を絞り出すくらい剣道の道に励む。(専ら指導の立場に)

スポーツは礼儀作法を重んじる世界。とりわけ、剣道は礼に始まり、礼に終るといっていろいろな礼節を尊ぶ。礼儀・協調・融和の

小針キンさん (70歳)

日本画



絵筆を握ると
心の安らぎが

五年前の公民館主催の絵画教室が絵筆を握るきっかけに。"好きこそもの上手なれ"のたとえ通り、出来ばえは玄人はだしの評が。四季折々の花や景色が主な題材で、色紙に描きあげた枚数は百枚以上。壁に小針さん自作の竹久夢二風の美人画からも絵心は相当なもの。文化祭や老人作品展に出品し、数々の受賞を。

絵筆を握ると心の安らぎにもなり、手先や頭を使うため、ほけの防止にも多いに役立っている。このほか、短歌にも精通し、詠んだ歌も千二百首を超えるほどに。二年前に亡くなられた夫、幸助さんと音楽を共にして歩んできた人生、特に喜び、悲しみを託しているものが多いとか。これからは字の練習にと百人一首に挑戦してみたいと余生を楽しみながらイキイキ人生の小針さんです。

車田光雄さん (75歳)

さつき栽 盆



植物の手入れから
人生教訓も

庭全体が植木鉢でいっぱいといった車田さんの庭。約二千個の鉢物は、さつき、盆栽、雑木、山野草とありとあらゆるものが集められ、まさに山野草の宝庫といった趣き。朝は四時から五時の起床で、植木の水かけ、草採りと一日のスタート。植物は手入れをすればしただけの花を咲かせるため、謹勉さをなくしてはダメ。生きようとすると力を大事に。ただし、過保護は禁物と人生にもたとえられる教訓

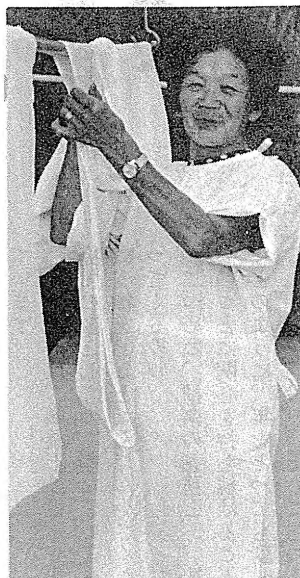
を得ることもしばしばとか。何かに打ち込むというところは雑念がなく、無心の境地になれるのがいいですねと、さつき、盆栽のほか、カラオケ、焼き物集め、ゲートボールと多趣味を自認。趣味を通じての知己も多く、"友だちは一生の宝"とつきあいを大切にしている車田さんです。

を持って送っています

「高齢化社会の到来」という言葉を私たちはよく耳にします。日本は現在、世界一の長寿国。「人生八十年」といわれるようになり、お年寄りの生きがいや高めるための学習の場や知識や技術を役立たせるための人材活用などがさかんになってきています。長くなった老後の人生を健康に過ごし、いかに生きがいのあるものにしていくか。これはお年寄りにとって重大な課題です。今月は「敬老の日」の特集として趣味を持って、生き生きと毎日を過ごされている方々をご紹介します。

佐久間スイさん (73歳)

助産婦



元気な産声に
感無量の境地

昭和三十八年の母子センター開設当時から、助産婦一筋の佐久間さん。新しい生命の息吹である赤ちゃんの産声を聞いた時、「ああ、よかった」の安堵感と共に、感無量。隔日勤務でセンターまでの道のり八キロを自転車通勤。深夜をいとわぬ呼び出しにも、妊婦さんが待っているという使命感、早く痛みをやわらげてやりたいという職業意識が先にたち、どんな大雪の中でも名運転?でたどり着くとのこと。今までにとりあ

げた子供の数も三千人を。健診時にすくすく育っていることを見て一安心も。何でもお金さえあれば間にあう世の中だけに、母親は子供に對してもっと愛情を細やかに注いでほしいと、今の若いお母さんの育児に一言。自転車が大変になったらその時はやめる時に。そのあとは、村の歴史や文化財などの考古学、書道を手掛けたいと、日々張り切っている佐久間さんです。

草野藤吉さん (75歳)



わら竹工 細

若い世代に
文化・伝承の掛け橋

この夏も少年ふるさと運動の講師として、子供たちにわら細工や竹細工を教えた草野さん。生活伝承、文化に関する指導者の一人として、若い世代にふるさとを伝えることを再認識してもらおうと意欲的。熊手、竿かご、梅干しかご、竹ザルと竹を使った作品は、老人作品展では売約済みの札が下がるほど人気集中。時には、お客さんから作ってほしいと注文の電話も。今年で講師は四年目。昔からの生活文化を伝えるための掛け橋

として、技術の指導は惜しまない。何事にも物おじしない現代の子にとまどいを感じることもしばしばとか。その子供たちが一つの作品を仕上げたときは嬉しいとのこと。九月を過ぎると竹を切るのにちょうどよい時期を迎え、老人作品展に出品する作品づくりに精を出す草野さんです。

三吉トクイさん (79歳)

書道



墨の香りに包まれて
精神統一

七十歳の手習いとして書道をたしなむ三吉さん。時間があるときは、日に一度は半紙に向う。正座をし、墨の香りと静寂に包まれての精神統一。このことが心の洗濯になり、心が落ち着くとのこと。以前は大きな書体を扱っていたのが、今は大和かなの細字を。七十歳の喜寿の祝いに、心境を歌にし、短冊にしたためて親戚に配ったところ大層喜ばれたとのこと。昭和六年から一日の記録としてつけている日記、丹念に付けてい

る家計簿、味噌づくり、梅干し、野菜つくりと現役の主婦としても通用するほどの活躍ぶり。体を惜しまず動かし、体に良いと思っただけでも実践するタイプと自称する。自叙伝になるかどうか別として自分の一生を書き綴っておこうと執筆をスタートさせたとか。「かくしゃくとした」という表現がビッタリの三吉さんです。



国勢調査にご協力を

10月1日 全国一斉に

行われます



来る十月一日には、国勢調査が全国で一斉に行われます。国勢調査は大正九年に第一回の調査が実施されて以来、五年ごとに行われ今回は十四回目に当たります。今回の調査では、全国で約一億二千万人、約三千八百万世帯が対象となると見込まれています。

調査票の記入のお願いのため、国勢調査員が九月下旬から皆さんのお宅にお伺いします。その際に調査票とともに記入方法などを示した「国勢調査についてのお願い」を一緒にお配りします。

調査票はマークシート方式になります。調査票は、マークシート方式と記入方法や記入に当たっての注意を「国勢調査についてのお願い」に示してありますので調査票を記入する前によくお読みください。また、国勢調査についての疑問、お問い合わせなどについては、調査員または役場におたずねください。

ありのままを記入してください

国勢調査の調査票は統計を作る以外に使用することは決してありません。

また、調査員をはじめ調査関係者は、統計法という法律によって調査票の内容を他に洩らしたりすることを固く禁じられていますので、安心してありのままを記入してください。

昭和60年国勢調査員

お伺いの際はよろしくお願ひします。

地区名	氏名	電話番号
川辺	熊鈴	(3476)
"	田木	(2542)
"	富由	(2003)
"	雄之助	(2547)
生高	矢行	(2434)
"	正美	(3503)
"	行政	(2067)
"	義美	(2021)
"	枝子	(2390)
"	蔵明	(2419)
"	彦美	(3394)
"	美章	(2569)
"	正英	(3874)
寺崎	信子	(2829)
"	久義	(2703)
"	義保	(2490)
"	房正	(2713)
釜須	久記	(3036)
"	久雄	(3208)
"	吉昭	(2187)
"	利次	(2630)
"	重三	(3231)
"	三治	(3206)
釜須	好夫	(2884)
"	重三	(3337)
"	三治	(2854)
"	好夫	(3301)
吉野	雄	(2426)
"	雄	(3532)
"	雄	(2681)
山新	野	(2679)
山新	野	(3760)

消費者コラム

なべを材質で選ぶ

特徴を知り

使い分けよう



なべには銅、アルミ、ホウロウなど、いろいろな材質のものがあります。しかし、大きさや形で選ぶことはあっても、材質の特徴を考えてなべを使い分けている人は意外と少ないようです。

なべは毎日使うもの、丈夫さ、使いやすさとともに、材質の長所短所を見極めて選びましょう。

△銅 なべ
銅は熱の伝わり方(熱伝導)が非常に良く、調理器具に適した材質といえます。半面、高価で、手入れを怠るとサビ(緑青)が出るのが難点。そのため、普通は鍋で内側をメッキしてサビを防いでいますが、タワシなどでゴシゴシこするとはがれることもあります。

△アルミなべ
熱伝導が良く、軽くて取扱いに便利なことから、種類は豊富です。

アルミなべは、酸やアルカリに弱い表面にアルマイト加工が施されています。しかし、加工被膜がはがれると、素材のアルミが腐食し、表面が黒ずんだり、白いはんてんができてきます。厚手のものがど焦げつきにくく耐久性があります。使

ったあとは水気をよくふきとることが長持ちさせるコツです。

△鉄 なべ
鉄は丈夫で、高温加熱に耐え保温力が良い一方、重くてサビやすいという一面があります。使用後は、空炊きして水気を切り、油を引いておきましょう。

△ホウロウなべ
ホウロウなべはホウロウ用鍋板にガラス質を高温焼き付けしたものです。カラフルな色彩のものが多く、酸に強いのが特長です。しかし、油なじみが悪く焦げつきやすい、傷がつくと下の鉄にサビが出る、といった短所があります。また、空炊きは絶対に禁物です。

△フッ素樹脂加工のなべ
焦げつかず、手入れが簡単なフッ素樹脂加工の調理器具は、アルミにフッ素を含む合成樹脂を高温で焼き付けたものです。こびりつきや焦げつきが強く、使用後の手入れも楽ですが、表面のフッ素被膜がすり減ったりはがれやすいという性質があります。そのため金属ペラや金属タワシで強くこすったりするとキズがついてしまいます。また、熱に弱いので空炊きや極端に少ない量での調理は禁物です。

新しい国民年金 その3

先月に引き続き昭和六十二年四月一日から改正施行される国民年金制度の障害基礎年金についてそのあらましをお知らせします。

障害基礎年金

すべての障害者に年金保障

障害基礎年金は、年金制度加入期間中に被保険者が事故や病気で、法に定める程度の障害の状態になったときに支給されるもので、原則としてすべての成人障害者に対して保障するものです。

なお、六十歳以上で年金加入をやめたあとでも、六十五歳未満なら同じ保障が受けられます。

受ける条件

年金を受けるためには、障害のもとになった病気や事故で初めて医者にかかった日(以下「初診日」といいます。)の前日に保険料を納めた期間が、保険料の免除を受けた期間が国民年金加入期間の三分の二以上あることが必要な条件となります。加入期間の長短は問



いませんで、一か月の加入期間でも障害基礎年金は受けられます。

納付条件の特例

昭和七十一年四月一日以前に障害者となったときは、「三分の二以上」という納付条件がない人でも、経過措置として初診日の前の一年間に保険料滞納期間がなければ、障害基礎年金が受けられる特例があります。

被扶養配偶者が障害者になったとき

厚生年金保険被保険者の被扶養配偶者(サラリーマンの妻など)は、国民年金の三号被保険者となりますから、直接的に保険料を納めませんが、配偶者の厚生年金保険料の中に国民年金の保険料が含まれていますので、この人たちが障害者になったときは障害基礎年金が受けられます。

二十歳に

なる前の障害

現在の制度では、二十歳になる前に障害者になった人は、二十歳以降に障害福祉年金を受けていますが、改正後はこれらの人は障害基礎年金に切り替えて受けられることとなります。

また、改正後は二十歳未満に初診日があり、障害者となった人が二十歳に達した以降は障害基礎年金が支給されます。

ただし、二十歳になる前の障害によって障害基礎年金を受ける場合は、本人に一定以上の所得があるときは、年金の支給が停止されることとなります。

年金額は

定額で

障害基礎年金は、障害の程度により一級及び二級に分けられ、年金額は定額で、一級に該当する人

は月額六万二千五百円(昭和五十九年価格、以下同じ)、二級に該当する人は月額五万円が支給されます。

障害基礎年金	
1級	年額75万円
2級	年額60万円

子がいれば年金額加算

障害基礎年金を受けている人によって扶養されている十八歳未満の子、または二十歳未満で一級か

二級の障害がある子を扶養しているときは、子の数により年金額の加算が行われます。加算の額は二人までは一人につき月額一万五千元、三人目以降は一人につき月額五千元です。



だより

◎マイホームと税金

マイホームを持つことは多くの方の夢でしょう。しかし、実際にマイホームづくりにとりかかると、資金計画や設計などいろいろの問題がでてきます。税金もその一つです。そこでマイホームに関係のある税金について、そのあらましを説明しましょう。

△登録免許税………国税▽

不動産を取得し、所有権の登記をするときにかかる税金です。

この税金は、取得した不動産の価額(原則として固定資産税評価額)に税率を掛けて税額を



算出し、登記申請の際に納付することになっています。税率は登記の種類によって異なります。

△不動産取得税………地方税▽

不動産を取得したときにかかる税金で、税率は不動産の価額(固定資産税評価額)の3%ですが一定の要件に該当すると税額が軽減されます。

△所得税の住宅取得控除▽

自分が居住するために一定の要件に該当する住宅を住宅ローンなどで取得したときは、入居した年から三年間、住宅取得控除として一定額が所得税額から控除されます。



いつでもどこでも元気いっぱいの子供たち

親子で

ふれあいタイム

青少年の健全な育成を願って、地区ごとに青少年育成推進協議会が発足しましたが、小高地区では子供育成会などと共催して、夏の夜のひとときを親子で過ごすサマーフェスティバルを開催しました。

スイカ割りや花火大会、キャンプファイヤー、フォークダンスなどに親と子約百人が参加し、会場となった玉川第一小の校庭は熱気でムンムン。

親と子の心のふれあいができた、久しぶりに童心にかえったようなど好評を感懐する声。

今後とも煮会等の行事を組んでおり、地域住民一体となった活動で健全育成の輪を大きく広げようと会員らは張り切っていました。

第一回村長杯親善 ゲートボール大会

八月二十八日、村民グラウンドで村老人クラブ連合会主催の第一回玉川村長杯親善ゲートボール大会が行われました。

大会には各地区の老人クラブの代表選手らがステックを持って集合。二十二チーム約百五十人が炎天下で熱戦を展開。この大会を目指してどのチームも練習を積んできただけに、技術的にもレベルアップし、一、二点差の接戦で好ゲームの試合運び。

結果は意気の合ったチームプレーを見せた中Cチームが優勝、準優勝は竜崎Bチーム、三位は中Aチーム、岩法寺Bチームが決まり、トロフィーや盾がそれぞれ贈られました。



優勝に輝いた中Cチームのみなさん

話題 あれこれ

保育所で 納涼花火大会

夏の夜をいりどる花火。夏の風物詩には欠かせないものの一つです。八月十日、泉保育所では夕方六時半から納涼の花火大会が行われました。お母さんやお父さんと一緒に浴衣姿の子供たちが三々五々集まり、親子ダンスをしたあと早速花火大会。保護者会の役員の方たちが打ちあげるロケット花火や、しかけ花火などに歓声をあげながら見入っていました。

このほか金魚すくい券やヨーヨー釣り券、わたあめ券など楽しさいっぱいの企画に子供たちは大満足。最後に保育所で用意したサンドイッチや冷し中華に舌鼓を打ちながらの楽しいひとときを過ごしました。



ドライバーの目を楽しませている沿線の花

咲きそろう

沿線添えの花

沿線の花で飾ろうと毎年、老人クラブ連合会主催で花いっぱい運動が展開されていますが、国道一八号線添えには、今がまつ盛りとばかりマリーゴールドやサルビアが咲いており、道ゆくドライバーの目を楽しませています。

春に植付けした苗は、お年寄りの方たちの雑草を刈りとりたりしての手入れが実を結んだもので、赤や黄のコントラストが何キロにもわたって続いています。

還境美化と道路愛護に一役も二役も買っているこの花いっぱい運動。間近にコンクリールの審査を控え、一層色あざやかさを増しているこの頃です。



臨時のわたあめ屋さんも登場



この人登場

④

このコーナーは
村民を紹介するた
めに設けました。「こ
んな人がいます」とお
知らせください。



大竹ツ子さん (川辺)

村一番の高齢者

川辺の大竹ツ子さん

今月は、「敬老の日」にちなんで村一番の長寿である大竹ツ子さん(99歳)の登場。

ツ子さんは明治十九年生まれで、来年の二月で満百歳。六時に起床、朝茶の一杯で日課が始まる。いたって健康そのもので、三年前までは電話口に出て用件を聞いたりも。暇をみては、メガネなしで繕いものをしたり、庭の手入れ、そしてツ子さんならではの家族からも定評なのが梅漬けの味。とにかくニュース好き。それと大の相撲ファン。そのためか、日常の話題にはこと欠かないくらい知識豊富。また、記憶力は今も

つて衰えない。氣丈夫でよくよ
くないという楽天さが、ツ子さん
から受ける印象。今、流行のもの
(加工品)は好きでないとのこと
で、何でも腹八分目がモットー。
四男二女の子宝に恵まれ、うち
一男が戦死という悲しい体験を持
ちながらも、八〇歳の長女を頭に
五人が健在なのが何よりも嬉しい
とのこと。また、一番の楽しみはお
盆などで集まる曾孫(現在二四人)
たちに小使いをやることだそう
で、「村一番の長生きはどうです
か」に満足そうに目を細めるツ子
さん。その表情に一世紀を生きぬ
いてきた力強さと威厳さが。



しっかり

④

お茶の水女子大学教授
附属幼稚園園長

外山 滋比古

赤ちゃんを驚かす

パパの「バ」の音

はじめて生まれてくる子に自
分たちのことをなんと呼ばせる
か、両親にとってちょっとした
問題です。このごろ方言は少な
くなつてきて、おとうさん・お

かあさんか、ババ・ママが多いよ
うです。このババ・ママについて考えて
みます。外来語はいけないとい
う考えもあるかもしれませんが、い

まの時代にそんなことを言っても
仕方がない。ババ・ママ、結構じ
やないかという人が少なくありま
せん。
赤ちゃんが最初に発音するのは
マの音で、ママはよいことばです。
日本の幼児語でも食べものなこと
をマンマといっています。はじめて言
える音で母親を呼ぶのは理屈にも
かなっています。

問題はババ。だいいち音のひび
きが強すぎます。日本語には長い
間、バビポポという半濁音があ
りませんでした。それでなんと
く温かみが欠けるのです。
手もとの国語の辞書で「ば」で
始まることばをひろってみまし

9月9日は「救急の日」 救急車の正しい利用



- ①「救急」と「火災」の区別
 - ②来て欲しい場所の住所と、その目標となる建物など
 - ③事故や病気の種類
 - ④患者の数、年齢、性別
 - ⑤患者の容態(意識がない、呼吸がないなど)
- △救急車が到着するまで
救急車が到着するまでにできれ
ば次のことを行ってください。
▼必要な応急手当てを続ける
▼保険証を準備する
▼救急車を誘導するために
表通りに出る
△救急車が到着したら
救急車が到着したら、救急隊員
に次のことを伝えてください。
▼到着するまでの患者の容態
▼施した応急手当ての内容
▼持病があればその病名
▼連絡のとれた病院の名
▼消防署では、訓練を受けた専門
の知識を持つ救急隊員が二十四時
間いつでも出動できる態勢をとっ
ています。緊急の場合は、救急車の
助けを借りるのがよいでしょう。

た。外来語をのぞくと、十八語し
かありません。「は」の項には約
千八百五語がありますからパー
セント、百語に一語の割合です。
十八語のうち十五語は、ばさば
さ、ばったり、ばりばり、といっ
たものごとの様子をあらわすこと
ばです。そうでないのは、ばあ、
ばちんこ、ばくらの三語でした。
ババに近い「ばあ」は、クルクル
バアという言い方もあるように、
バカの意味です。ババがバアにな
っては大変です。
昔はよく、赤ちゃんをびっくり
させると、ムシがひきつけると言
ったものです。刺激が強すぎては
いけない。それで、いけない

公民館だより

有意義だった 少年ふるさと運動

社教主事 落合克美

例年行なわれている行事で、今年も東部地区、須釜小五、六年生四十九名が参加して、この夏休み中に七回の学習を終った。
主題は、民話、わら細工、竹細工、高齢者との交流、奉仕活動、そして今回のまとめとしての、歴

たまかわ



初めてゲートボールに挑戦した子ビッチ子たち。

史探訪を八月十九日に実施した。探訪は、東堂山あぶくま洞三春名所とめぐったが、残暑の中子どもたちは、それぞれの「みどころ」を見のがすまいと、汗にまみれた顔を輝やかせていた。
なお、十二月下旬には、しめなわづくりをしてこの行事を終了する。

一連の学習活動のなかで、特に気づいたことは、講師の先生方の熱心さであった。
青少年の健全育成が叫ばれる最中に、こうした地域の伝統や郷土の自然を地元の高齢者に学ぶことは、意味のあることです。
世代間の交流と相まって、ふるさとを愛する磯(いしずえ)となり、非行防止の有力な手段であることを感じます。
講師の田子園夫さん、榊枝定一さんはじめ老人クラブの皆さんにはたいへんお世話になりました。
初秋のきざしが見え始めたこの頃、この他暑かったこの夏の思い出は、ふるさととの良さの見直しとともに忘れることがないでしょう。

ふるさと運動に参加して

参加した子供たちから感想が寄せられましたので紹介します。



楽しい思い出いっぱい残したネ



須釜小6年 大越良子

私は、このふるさと運動に参加してよかったと思いました。自分たちの村だけでなく、ほかの土地などの昔のようすがわかったからです。わらぼうしや竹ぼうし作りなどでは、このようなものを昔の人たちは毎日のように作っていたということがわかりました。自分でいざ作ってみるとなかなかうまくいかず、何回もやり直しをしながらようやく出来あがると、変なかつこうでしたが、作り方がわ



須釜小6年 大越隆幸

ぼくは、ふるさと運動に入っよかったと思います。お年寄りの人たちに教えてもらいながら最初はわらぼうしを作りました。お年寄りの人は簡単に編むのですが、ぼくがやるとどれがどうだかわからなくなりましたが、だんだんと作り上げてゆき、出来あがった時は「やっとな出来た」と思いました。わががはみ出たり、あみ方がまちがったりしていました。昔の人がこんな物をはいていたのかと、あらためてびっくりしました。

今度は竹ぼうしにしようせんしました。お年寄りの一人が「竹ぼうしは、ばかでも出来んだ」と言ったので余裕でした。二日間で作るわけでしたが、早く作りたくて二日目で完成させました。
そのほか、高齢者と子供の場としてゲートボールをやりました。最初のうちはなかなか入りませんでしたでしたがやっとな第一ゲートを通り、第二ゲートまで行ったところでアウトボールにされてしまい試合終了になりました。
また、奉仕活動では学校のまわりの草むらでゴミや空き缶を拾いながら、どうしてこんなところに捨てるのかなあと思いました。
最後の日は歴史探訪であぶくま洞やいろいろな寺を見て歩き、勉強になりました。

かつただけでもためになりました。竹ぼうし作りでは割合とかんたんに作れました。出来あがったぼうしではいてみるときれいなはけでうれしくなりました。
最後の日は歴史探訪で、最初にまんぶく寺というところに行き、次はあぶくま洞に行きました。
あぶくま洞の中は寒く、まだ小さいものや大きいもの、それぞれ形がちがうものなどがあり、三センチメートルの高さになるのに二百年かかるそうです。ここで思ったことは、このような自然をこわさないでほしいということでした。
最後の見学は馬頭観のんなどがある三春名所めぐりでした。私はもっと見たいと思つたし、もつと何かやってほしいと思つた。

少年大会 第14回 球技大会



ソフトボールで優勝の小高チーム



ミニバスケットで優勝の川辺チーム

第十四回玉川村少年球技大会が八月四日、玉川第一小学校校庭を会場に開催された。

大会は各チームの選手団の入場行進に続いて開会式が行われ、早速、競技開始。今回はソフトボールに十チーム、ミニバスケットに八チームが参加し炎天下の中で熱戦を展開しました。

チビっ子たちにとって夏休み中の恒例行事となっているこの大会。地区ごとに対抗するだけに熱の入れようは大変なもので、元気いっ

まいのプレーにスタンドでは、父兄らが精一杯の応援合戦を繰り広げていました。

まさにミニ甲子園大会のおもむきが。

白熱した試合展開で、ソフトボールは小高チームが優勝、ミニバスケットは川辺チームが昨年に続き栄冠を勝ち取りました。

成績は次のとおりです。

ソフトボール

優勝 小高チーム
準優勝 北須釜チーム

猛暑を吹き飛ばす好プレー！ ソフト 小高・川辺に栄冠

三位 中チーム

〃 竜崎チーム

〃 岩法寺チーム

ミニバスケット

優勝 川辺チーム

準優勝 南須釜チーム

三位 竜崎チーム

〃 小高チーム

〃 北須釜チーム

第8回 事業所親善野球大会 福島エンヤが初優勝

第八回商工
会主催村内事
業所親善野球
大会が、八月
四日(日)村
民グラウンド
で行われ、東
京精工や双羽
電機など各事
業所から十チ
ームが出場
し、熱戦が展
開されまし
た。



優勝に輝いた福島エンヤ

成績は次の
とおりです。

優勝 福島エンヤ
準優勝 福島双羽電機
三位 東京精工

道路交通法の改正

シートベルトの着用義務化

道路交通法の一部が改正され、主なものは九月一日以降、段階的に施行されます。

今回の改正は、ここ数年増え始めた死亡事故を減少させるとともに「車社会」の新しい秩序づくりを目指すものです。

主な改正点は次のとおり。

9月1日施行

●シートベルトの着用が義務付けられました

すべての道路で、ドライバーはシートベルトの着用が義務付けられました。

△違反した場合▽
高速道路▽ドライバー本人が着用していない場合に行政処分点数一

●空ぶかし等の行為の禁止
ドライバーやライダは、正当な理由がなく、著しく人に迷惑になる騒音を生じさせる方法で急発進、急加速、空ぶかしをしてはならないことになりました。

違反した場合は、行政処分点数一点。

昭和61年1月1日施行

●原動機付自転車▽
ミニバイクの右折方法が変わります

●初心者ドライバーのための講習(免許取得後一年以内に行政処分点数が四点か五点になったドライバー)

昭和61年7月5日施行

●ヘルメット着用がミニバイクのライダーにも義務付け

*

お知らせ



'85 国際森林年記念

森林・林業写真

コンテスト

今年、国際森林年。あなたと森林・林業とのかわりをカメラを通して考えてみませんか。

テーマ

県内の緑や自然、林業、林産業にたずさわる人々の営み、身近に使われている木材、森林や緑を守る人々、動植物のすがたなど。

応募作品

(1) カラープリント、四ツ切サイズの一枚写真。

(2) 昨年十月から今年九月までに写した未発表の自作品。

(3) 応募点数に制限はありません。

応募資格

県内の居住者であればどなたで

国民健康保険 健康保険 税 (二期分)

納期限は、9月25日(水)までです。忘れずに納めましょう。

も。ただし、職業写真家の方はご遠慮下さい。

応募方法

(1) 作品の裏に、画題、応募者(郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号)、撮影場所、撮影年月日を必ず記入してください。

(2) 送り先

福島県林業協会
〒960 福島市中町五の十八 県林業会館内
福島県林業事務所(郡山、棚倉など県内九か所)

締切

昭和六十年九月三〇日(必着)

なお、詳しくは役場産業課にお問い合わせください。

村のようす (60年8月1日現在)



1,551戸 (+4)



7,517人 (+12)



3,707人 (+5)



3,810人 (+7)

9月の健康ごよみ

13日(金) 乳幼児健診
母子センター 午後1時30分

17日(火) 成人病予防教室(岩法寺地区) 午前9時30分
妊婦検診及び母親学級(東部) 母子センター 午後1時30分

10月1日(火) 成人病予防教室(四辻地区) 午前9時30分
妊婦検診及び母親学級(西部) 母子センター 午後1時30分

10日(木) 第25回村民体育祭 (雨天の場合は13日)

おめでた

(七月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
蒜生	溝井 健	松 雄
"	岩谷直紀	義 人
南須釜	小原利夫	吉 次
"	木戸智美	浩 幸
北須釜	野口英一	勤 市郎
"	関根京子	勝 一
吉	大和田リエ	保 幸

おくやみ

(七月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
竜崎	矢部キヨ子	41	忠 治
南須釜	塩沢正義	28	健 一
北須釜	柳枝元三郎	88	金 作
"	小針一郎	54	フクヨ
"	野口庄之丞	82	庄 嗣

寄付 ありがとうございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼を申し上げます。

- 吉の矢部茂昭さんから 弍万円
 - 小高の国井ハヤさんから 弍万円
 - 北須釜の柳枝金作さんから 弍万円
 - 北須釜の野口庄一さんから 参万円
 - 竜崎の湯沢光重さんから 弍拾万円
 - 竜崎の小林徳清さんから 参万円
 - 山新田の石森米政さんから 参万円
 - 北須釜の鈴木広一さんから 参万円
 - 中の小針信子さんから 弍万円
 - 南須釜の大野義治さんから 弍万円
- (社会福祉協議会)

たばこ消費税は 暮らしの中に生かされています

あなたがお買いになるたばこ、例えば一箱二十本入り二〇〇円のたばこには、三十五円六

十銭の村税が含まれています。たばこ消費税はよりよい郷土づくりのため大いに役立っています。

たばこはなるべく、地元で買いましょう。

